

令和5年度 補正予算(第2号)の概要

補正予算の内容

1. 補正予算額

歳入・歳出ともに 600,000千円の減額補正
(予算現額 18,618,448千円 → 18,018,448千円)

2. 補正予算案のポイント

- 歳入 国民健康保険税、都の補助金の減
その他一般会計繰入金の増
- 歳出 保険給付費の減

3. 補正の理由

○歳入 △600,000千円

- ①国民健康保険税 △80,000千円
- ②都支出金 △680,000千円
- ③繰入金 +160,000千円

●歳出 △600,000千円

- ①保険給付費 △600,000千円

年度末に向けた決算見込みの結果、被保険者数の減等により、国民健康保険税と保険給付費が減となり、都支出金のうち、都繰入金（2号分）と都補助金が減となる見込みとなった。

このため、歳入では、国民健康保険税と都支出金を減額し、歳出では保険給付費を減額するとともに、歳入の不足分を賄うため、一般会計繰入金を増額する補正を行う。

補正予算とは

➤ 補正予算とは

当初予算成立後に発生した理由によって当初予算どおりの執行が困難になった時に、本予算の内容を変更するように組まれた予算のことです（地方自治法218条に規定）。

一般会計では災害等の突発的な対策、国保特別会計では医療費の増減に伴って補正予算が組まれる場合がありますが、今回の補正予算は、年度末に向けた決算見込みに基づき、歳入・歳出を減額する内容です。

➤ 補正予算の成立

市議会での承認を得ることで、補正予算が成立します。（市議会3月定例会）

補正後の予算規模

当初予算額	18,460,000千円
第1号補正額	+158,448千円
第2号補正額	-600,000千円
第2号補正後の予算額	18,018,448千円